

介護ロボット導入事例集2021の作成について

1. 事業目的

「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」や「ロボット介護機器開発・標準化事業(開発補助事業)」による開発補助等を経て実用化した介護ロボットの普及啓発を行うとともに、適切かつ効果的な利用の推進を図ることとする。

2. 事業概要

介護ロボットメーカー連絡会議(以下、「本連絡会議」)に参加するメーカー等を通じて、介護施設等から介護ロボットの効果的な導入活用事例を収集し、「介護ロボット導入活用事例集2021(仮称)」を作成し、配布する。

3. 事例集に掲載する介護ロボットメーカー

原則、本連絡会議のメンバー企業とし、これまで「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」や「ロボット介護機器開発・標準化事業」等から開発補助を受けて実用化した介護ロボットを有するメーカー等とする。

また、NEDO(課題解決型福祉用具実用化開発支援事業)やテクノエイド協会(障害者自立支援機器等開発促進事業)より開発補助を受けたメーカーについては、事務局にて個別に検討し決定することとする。

なお、原則、過去の事例集に掲載された事例は対象とせず、最近3年以内の新たな事例を対象とする。

4. 事例集に掲載する内容 …… 別添「見本」参照

以下に記述する事項を事例集に掲載する。

- ①カテゴリ …… 移乗介助、移動支援、排泄支援、見守り(在宅・施設)、入浴支援、コミュニケーション支援、リハビリ支援、服薬支援、……

(1)機器の概要

- ②機器の名称(商品名)
 - ②' 機器の品名(種別名)

<例 名称(商品名): テクノホイール
品名(種別名): 電動車いす>
- ③型番(検索・参照できる商品番号)
- ④メーカー名
- ⑤問い合わせ先(所在地、担当者名、電話、メール、会社もしくは商品紹介 HP アドレス)
- ⑥機器の仕様、概要 1500字~1700字
(写真2点~3点)
- ⑦機器の販売価格とメンテ費用

事例原稿の提出は、
令和3年10月10日
とする。

(2)導入の状況

- ⑧導入介護施設(施設名、所在地、導入時期、使用概況)
- ⑨設置及び使用の状況 750字～800字(写真1点～2点)
- ⑩選定の理由、導入の経緯(導入前の課題)
350字～400字
- ⑪適用範囲や使用場面 1250字～1350字
(写真2点～3点)
- ⑫導入に関与(仲介やアドバイス、納入等)した機関
- ⑬導入に要した費用(購入費・設置費)及び教育費、ランニングコスト
- ⑭導入施設の介護スタッフの声(ルール化したことなど)250字～300字

(3)導入による介護業務等の変化(全体で2,350文字以内)

- ⑮利用者(高齢者)に与えた効果や影響(300字～350字 目安)
- ⑯介護職員を含む介護システム全体に与えた効果や影響(300字～350字 目安)
- ⑰機器の使いやすさ(当該機器の優れた性能等)(300字～350字 目安)
- ⑱導入にあたって工夫した点、変化したこと(800字～1000字 目安)
(写真3点～4点)
- ⑲施設長のコメント(250字～300字 目安)

(4)導入実績等

- ⑳導入施設等(見学可能な施設)※最低1施設以上

5. 事例集作成にあたっての事務局

リスト作成・編集の一部を以下の企業に委託しております。校正の依頼があった場合は、適切かつ速やかな対応をお願いします。

株式会社サンワ 介護ロボット導入事例集編集部
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-11-8
電話:070-1369-0705 メール:edit@sanwa-s.com

6. 掲載料

無料とする

7. 掲載の可否の判断

本事業の目的に照らして、掲載の可否及び掲載する情報内容の可否については、協会が適宜適切に判断することとする。(したがって、掲載をお断りする場合もあることとする。)

掲載時に使用するフォントやサイズ、デザインは協会において決定します。

8. ホームページへの掲載

本事例集の内容を広く周知する観点から、当協会のホームページに掲載することとし各方面への情報発信を行うこととする。

(参考)昨年度の事例集

<http://www.techno-aids.or.jp/robot/file02/jirei2020.pdf>

9. 冊子の発行時期

発行時期は令和4年1月を予定します。事例を提供した施設へ送付をご希望の場合は事前にご連絡願います。

【本件に関するお問い合わせ先】

公益財団法人テクノエイド協会 企画部 谷田・松本・根石
162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4階
電 話 03(3266)6883 メール monitor@techno-aids.or.jp